

塗装業界は変わる

持続可能な企業になるための 2030年に向けた 住宅塗装のSDGsアクション



プレマテックスは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

SDGsの成り立ちと背景



経済発展の光と影

光

- 経済成長
- テクノロジーの発達
- 便利な生活
- 豊かな暮らし

影

- 環境負荷の増大
- 生態系の破壊、気候変動
- 格差の拡大
- 差別、貧困





このままだと…

- 地球がもたない
- こどもたちの未来がない
- 今の暮らしも続かない



「SDGs」とは

こどもたちの未来を守り、将来的にも
ずっと豊かな暮らしができるように…



持続可能でよりよい世界を
2030年までに目指す**国際目標**
(2015年9月に国連サミットで採択)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な

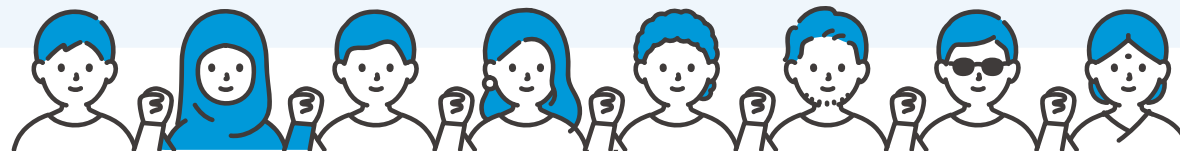
開発

目標

環境や社会、健康、経済などあらゆる場面において、
将来にわたって持続的・永続的に活動を営むこと。
(目先の利益＜将来の影響)

そのために、世界中のみんなで
2030年までに達成すべき17の目標のこと。

SDGsは国連加盟 193カ国が地球や社会の持続可能性に
危機感を持った結果生まれたもの



世界を変えるための17の目標





SDGsって…

なんだか
面倒くさそう？

ビジネスには
関係がない…？

環境配慮とか、
うちみたいな会社は
耳が痛いな…



SDGsは **経済・社会・環境** の **3** つの
バランスの調和が不可欠な、
企業の成長 とは切り離せない **達成目標** です



なぜ企業はSDGsに取り組むのか

SDGs達成に向け世界の優先事項と自社の戦略の方向性と一致させ、それに取り組む企業は、政府や市民からその地域での事業活動を受け入れられます。

➡ 取り組まなければ、事業活動の継続性に赤信号が！

🔗 具体的なリスク

- 新たなビジネスチャンスの創出機会の損失
- 社会課題を把握できないことによる、新市場への進出遅延
- 優秀な人材を確保できない可能性

💡 得られるチャンス

- 国のSDGs達成に向けた政策と企業戦略の一致
- 企業イメージの向上、信頼の獲得
- 生存戦略になる(有利な取引)
- 新たなビジネスチャンスを生み出す

SDGsは17の目標と、
目標それぞれに169のターゲットが設定されています



例えば、目標12 「つくる責任 つかう責任」

製品ライフサイクルを通じて化学物質やすべての廃棄物の環境に配慮した管理を達成し、大気、水、土壌への排出を大幅に削減することにより、ヒトの健康や環境への悪影響を最小限に留める。(一部抜粋)



この業界に直接関係する目標ではないでしょうか。**SDGs**は他人事ではないのです。

CSRの意味とSDGsとの関係

CSR : Corporate Social Responsibility は
「企業の社会的責任」ですが、
Responsibility とは **Response + Ability**
[応える] [能力]

企業の社会的責任とは…

利益を追求するだけでなく、
環境・社会に及ぼす負の影響
に対して本業の中で責任を
持つべきという考え方

CSR 経営 = 企業が社会の期待に応える能力を高めること



つまり **SDGs** とは **CSR 経営** の未来指標

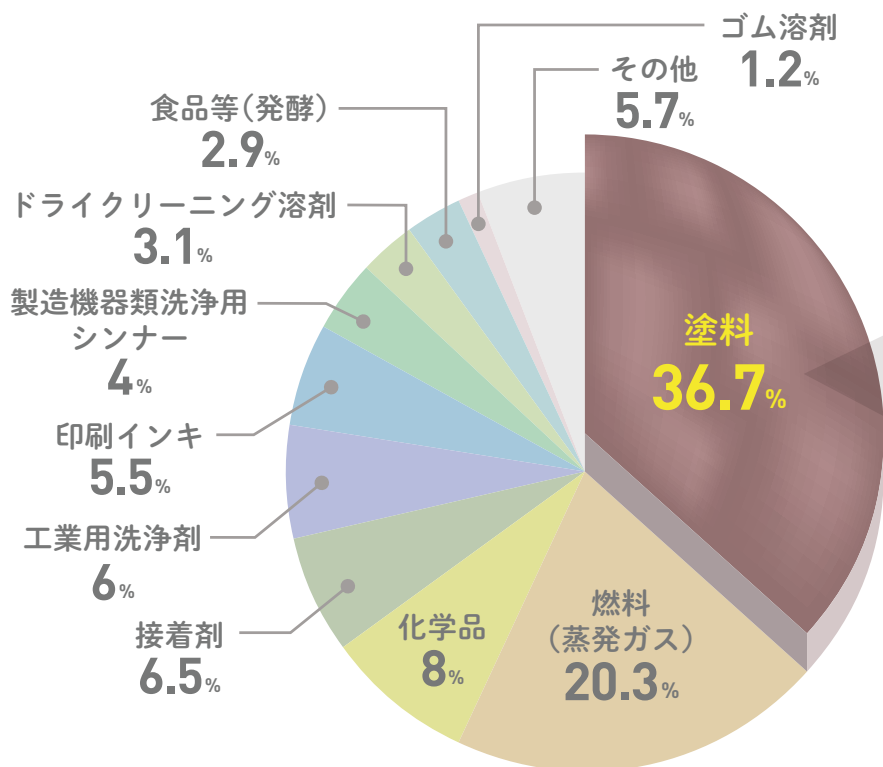
プレマテックスの取り組み



VOC削減というSDGsに取り組むべき理由

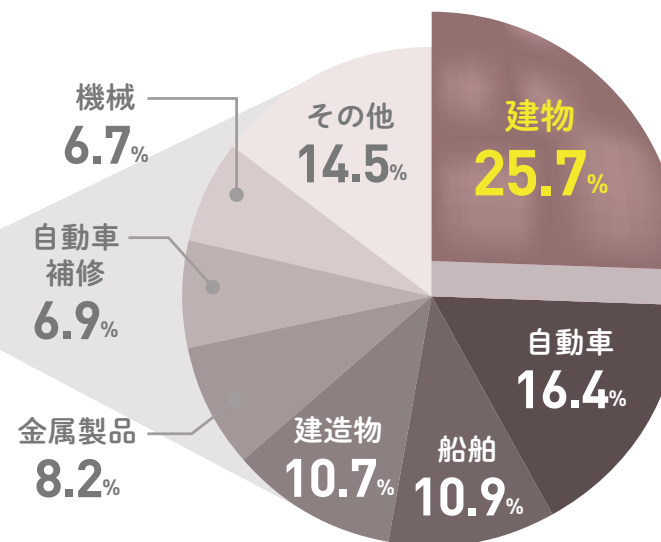
VOC排出量の発生源別割合

(令和元年度)



塗料のVOC排出分野別割合

(令和元年度)



建築用塗料は
VOC発生
の一番の原因

出典:環境省「令和2年度揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ作成等に関する調査業務報告書」(令和3年3月)

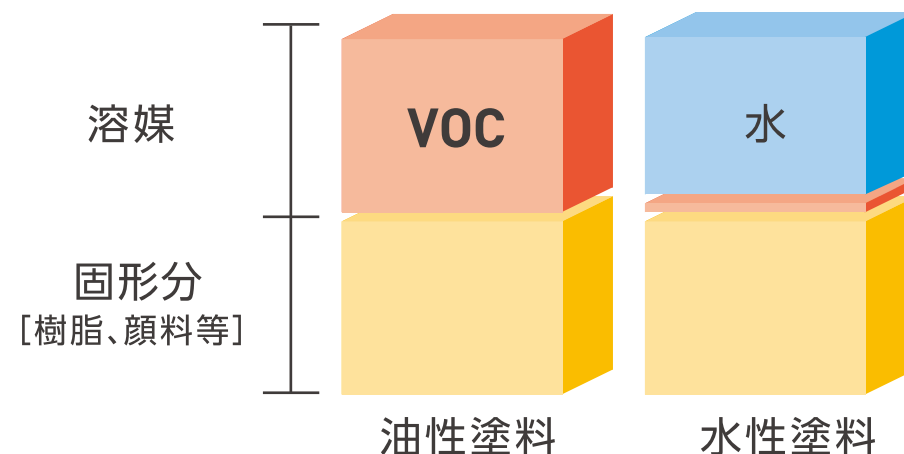


人と環境にやさしい水性塗料の推進

塗料の約半分程度が固形分（塗膜）として残らない「溶媒」です。油性塗料はその溶媒すべてが施工時に **VOC** として大気中に放出されます。

一方、水性塗料の溶媒は水。**VOC** の含有は数%に留まります。

バイオマス原料や再生可能原料の開発も進んでいますが、性能メリットが低い上、**VOC** 削減効果は水性塗料には及びません。



VOC（揮発性有機化合物）とは、大気中で気体状となる有機化合物の総称であり、光化学スモッグやPM2.5の発生原因のひとつとされています。



高耐久塗料の開発

塗料に含まれる **VOC** は塗装されたときに大気へ放出されます。長持ちする塗料を塗り替えに使用することは、塗り替え周期を延ばし **VOC** の排出機会を減らします。塗り替えの回数が減るため産業廃棄物の削減も図ることができます。

～ 少ない塗り替え回数で **VOC** 削減! ～





多機能化により製品数を減らし、 あらゆるロスを削減

今まで下塗材は基材や機能性によって使い分けが必要でしたが、あらゆる機能を一本化した無機有機ハイブリッドEPOは下塗り選定の迷いをなくし、保管コストや廃棄ロスの削減に。



「無機有機ハイブリッドEPO」

- 難付着サイディングへの付着性
- 防錆機能
- 浸透固着性
- 乾式洋瓦への付着性
- 水性、油性上塗適合性

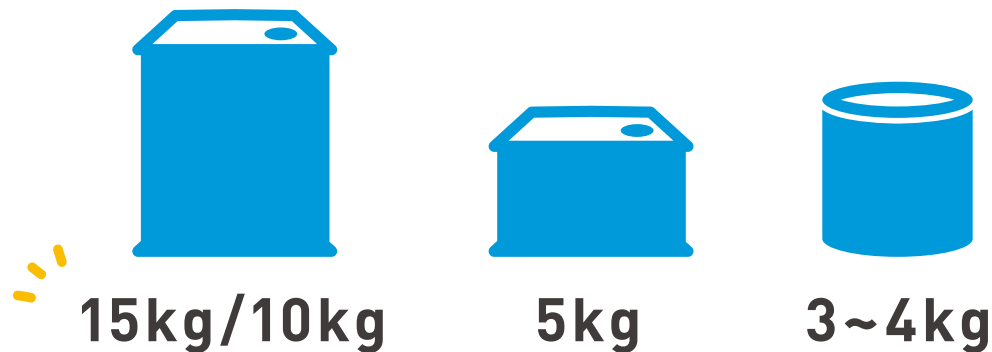


2022年、水性化



無駄を減らす、無駄をなくす

～ 豊富なサイズ展開 ～



在庫やロス、産業廃棄物の削減に！



国際規格、工業会における取り組み

ISO9001、ISO14001の認証取得

ISOは **SDGs** ととても親和性が高い国際規格。
今後も認証を維持し続けることで **SDGs** の達成に
貢献します。

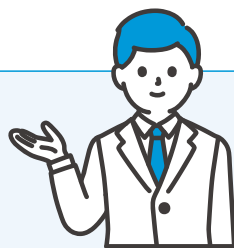


コーティングケア宣言(日本塗料工業会)

コーティング・ケアは塗料の製品の開発から製造、物流、使用、廃棄に至る、塗料業界の全ての過程における環境・安全・健康の保全の自主管理活動です。プレマテックスも2023年4月に宣言し、自主管理を実施しています。



現場でできる取り組み



営業



仕様



施工



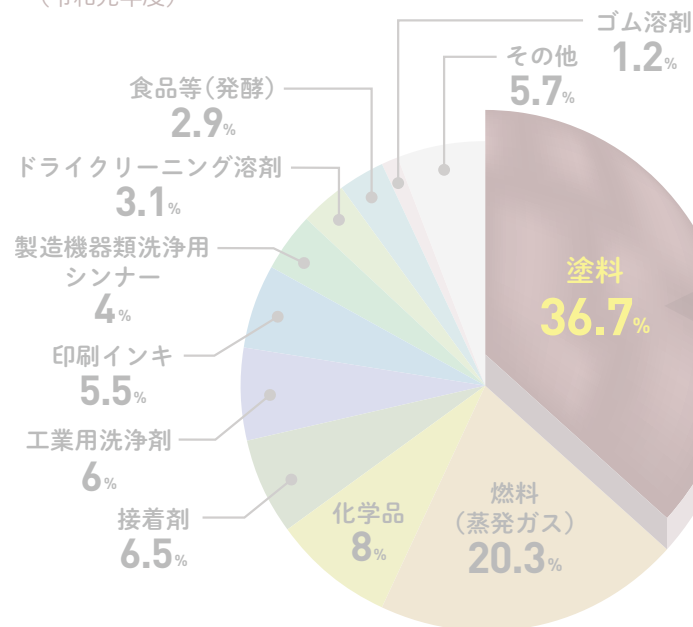
塗料選び



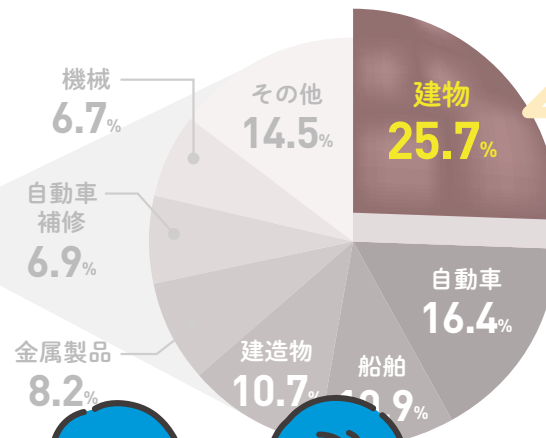


水性仕様の推進

VOC排出量の発生源別割合
(令和元年度)



塗料のVOC排出分野別割合
(令和元年度)



建物の中でも…

- 公共建築
- 福祉施設
- 商業ビル
- マンション

は
すでに**水性化**



低層住宅(戸建て)の
塗り替え工事は?!





高耐久仕様の提案

無機塗料、有機HRC、保護コーティング仕様…



お 得

メンテナンス回数・
ライフサイクルコスト削減

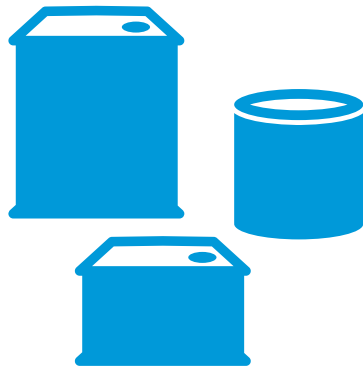


VOC削減、環境配慮、
安心安全

SDGsの取り組みは、企業にも地球にも施主にもプラスの効果をもたらします



在庫、ロス、廃棄の削減



ピッタリサイズ
の活用



万能塗料へ
仕様統一

お 得

簡 単

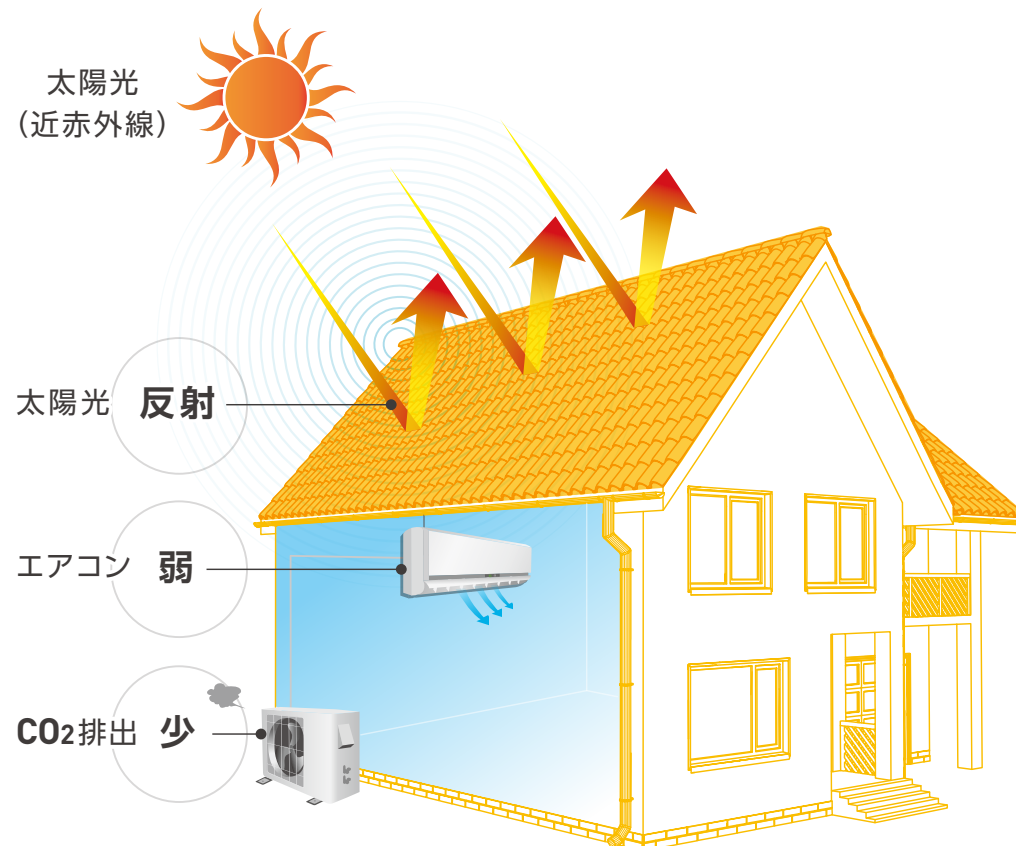
塗料代と産廃費
の削減、在庫管理
も簡単に



つかう責任、
2030年までに
廃棄物大幅削減へ



屋根への遮熱仕様提案



快適
お得

室温が低下する
ことでエアコン代
の節約に



CO2排出削減、
温暖化対策へ



ローラー施工の推進

塗料の飛散

VOC
増加



お 得

省エネ

塗料の使用量、
電力使用量が減り
コスト削減



エンジン・電力

CO2
排出



VOC削減、環境配慮、
住み続けられる街へ

塗装業界発展のカギは SDGs に集約されている

例えば

VOC 排出機会
の削減



長寿命化



高耐久塗料

VOC 排出量の
削減



VOC 取扱量の
低減



水性塗料

働きがいと雇用、
経済成長



生産性向上
働き方改革



IT化、DX化

CO₂削減、
グリーン



屋根の
遮熱仕様



遮熱機能
+ 耐久性

廃棄、
ロスの削減



在庫量と
品種の削減



ピットリサイズ塗料、
塗料の一本化

SDGs による市場創出1300兆円※

※2017年ダボス会議

企業と業界は今、重要な転換期



人や社会に支持されない事業活動は続けられない



社会課題にこそビジネスチャンスがある



目標達成への貢献と事業の成長化。**SDGs**を経営戦略・事業戦略の中心に掲げ、2030年に向けてどちらも最大化させていきましょう。

プレマテックスとともに SDGs を達成しよう

プレマテックスはこれからも業界の **SDGs** を牽引していきます。しかし、業界の目標達成はメーカーだけでは不可能です。残り7年、貴社ご自身が目標達成に向けて現場、施工、見積もりプランなどの各シーンで **SDGs** を導入し、内外へ積極的に発信する事で、企業成長と目標の達成が可能となります。

